

令和5年度
事業報告書及び決算報告書

公益財団法人 安城市学校給食協会

目 次

I 事業報告

1 協会の概要	1
2 事業実施の総括	1
3 理事会・評議員会等に関する事項	2
(1) 評議員会の開催	2
(2) 理事会の開催	2
(3) 監査の実施	3
4 公益目的事業	4
(1) 食育に関する普及啓発及び給食を機会 とした食育推進事業	4
(2) 学校給食の調理等に関する事業	7
5 その他の事業	12
公共施設の管理運営を行う事業	12
事業報告の附属明細書	13

II 決算報告

貸借対照表	14
正味財産増減計算書	15
正味財産増減計算書内訳書	17
財務諸表に対する注記	19
附属明細書	21
財産目録	22
決算概要説明書	23
監査報告書	25

I 事業報告

1 協会の概要

本協会は、従前の安城市施設管理協会を給食に特化した法人とするため、平成27年4月に一般財団法人安城市学校給食協会として設立されました。

協会の目的は、安城市内の小中学校、認定こども園、保育園等における給食事業の実施及び給食調理に関連した食育事業を実施することにより、児童、生徒及び園児の健全な心身の発達並びに豊かな食生活の実現に寄与することで、そのための事業を実施してきました。

また、安城市の設置する施設の管理運営事業の一部を担当してきました。

平成29年4月には愛知県知事から公益財団法人の認可を受け、食育推進事業に積極的に取り組み、「子どもたちに食べる楽しさと健康を届けたい」をモットーに、安全・安心でバランスのとれたおいしい給食を提供しています。

(沿革)

昭和54年4月1日	都市施設管理協会発足
昭和63年4月1日	学校給食協会発足
平成元年4月1日	学校給食協会を文教施設協会に名称変更
平成4年4月1日	公園施設管理協会発足
平成9年4月1日	文教施設協会から学校給食協会が分離独立
平成12年4月1日	4協会が合併し、施設管理協会発足
平成27年4月1日	組織強化と給食事業に特化するため、 一般財団法人安城市学校給食協会を設立
平成29年4月1日	公益財団法人安城市学校給食協会に移行

2 事業実施の総括

(1) 食育に関する普及啓発及び給食を機会とした食育推進事業

子どもたちが様々な体験を通して、作る喜び、親子で食する楽しさ、作ってくれた人への感謝の気持ちを持ち、健全な食生活を送ることができるように事業を実施しています。

調理員や栄養士などが学校または園に出向き、衛生面の大切さや調理の様子を紹介する「出前講座」を保育園等6園、小学校4校で21回実施したほか、夏休みには、給食の人気メニューを児童とその保護者で調理をする「親子給食調理教室」や普段立ち入れない調理場内で、調理方法や調理器具の使い方を体験し、給食がどのように作られるかを楽しみながら学ぶ「夏休み！ワクワク調理場探検」を各2回開催しました。これらのイベントはコロナ禍によって中止又は縮小を余儀なくされましたが、ようやく通常規模で開催することができました。

今後も多くの方に給食への関心を持っていただき、子どもたちの知育、徳育及び体育の基礎となるように食育推進事業を継続していきます。

(2) 学校給食の調理等に関する事業

安全・安心でバランスの取れたおいしい給食を提供するため、学校給食衛生管理マニュアルを徹底して給食調理業務を実施しました。

また、北部学校給食共同調理場では令和4年度から管内の小中学校に提供している卵のアレルギー除去食調理に加え、本年度からは乳のアレルギー除去食調理を実施しました。

3場全体では、年間11億6,415万円余の給食物資を購入し、年間419万食余、1日当たり2万2千食余の調理を行いました。

(3) 公共施設の管理運営事業

市役所庁舎内の印刷業務を実施しました。

3 理事会・評議員会等に関する事項

(1) 評議員会の開催

開催年月日	議事等の内容	備考
第1回 令和5年5月30日	第1号議案 令和4年度事業報告及び決算について	可決
	第2号議案 評議員及び役員の選任について	可決
第2回 令和5年11月20日	報告1 令和5年度予算執行状況について 報告2 令和5年度事業実施状況について 報告3 「学校給食に関する思い出の作文、絵画・ポスター及びメッセージ」の入選作品について	

(2) 理事会の開催

開催年月日	議事等の内容	備考
第1回 令和5年5月15日	第1号議案 令和4年度事業報告及び決算について	可決
	第2号議案	可決

	令和5年度第1回評議員会の招集について 第3号議案 役員等賠償責任保険契約について 報告事項 職務の執行状況について	可決
第2回 令和5年5月30日 書面決議	第4号議案 理事長の選任について 第5号議案 副理事長の選任について	可決 可決
第3回 令和5年10月31日 書面決議	第6号議案 令和5年度第2回評議員会の招集について	可決
第4回 令和6年3月19日	第7号議案 令和5年度補正予算（第1号）について 第8号議案 令和6年度事業計画及び収支予算について 第9号議案 役員等賠償責任保険契約について 第10号議案 安城市学校給食協会就業規則の一部改正について 報告事項 職務の執行状況について	可決 可決 可決 可決

(3) 監査の実施

実施年月日	議事等の内容	備考
令和5年4月28日	令和4年度決算監査	
令和5年10月19日	令和5年度予算執行中間監査	

4 公益目的事業

(1) 食育に関する普及啓発及び給食を機会とした食育推進事業

① 食育の普及啓発事業

協会を広く市民に周知し、学校給食及び食育への関心を高めてもらうため、イメージキャラクター「あんきゅー」を活用したPR用品の配布や給食配送車への貼付などの啓発をしました。

また、協会ホームページに給食メニューの写真や給食人気メニューと郷土料理のレシピを掲載するなど、給食に関する情報と魅力を発信しました。

さらに、保育園及び認定こども園の園児や小学校低学年を対象として「出前講座」を行い、調理員が手作りした「あんきゅーパペット（操り人形）」を使用して、衛生面の大切さや給食調理場の様子を紹介しました。

【出前講座実施状況】

区 分	参加者数
保育園等（6園） 6回	221人
小学校（4校）15回	424人



【ホームページアクセス件数】

月間アクセス件数		1日当たりアクセス件数	
平均	6,136件	平均	202件

② 学校給食に関する思い出の作文、絵画・ポスター及びメッセージの募集事業

作文、絵画・ポスターの部では、忘れられない給食メニュー、給食当番の思い出や給食のエピソードなど学校給食に関するものを小学6年生を対象に募集しました。

メッセージの部では、中学3年生を対象に調理員へのメッセージを募集し、9年間給食を作ってくれた調理員への感謝の気持ちが込められたものが多く寄せられました。



【募集・応募状況】

募 集 期 間	7月24日～9月8日		
応 募 点 数	作文	27点	(昨年度 19点)
	絵画・ポスター	74点	(昨年度 41点)
	メッセージ	487点	(昨年度 280点)
入 賞 点 数	各部門	市長賞1点 教育長賞2点	議長賞1点 給食協会賞5点

③ 親子給食調理教室開催事業

学校給食の人気メニューを小学生とその保護者で作りながら、「手洗いの仕方」や「調理の方法」などを体験し、学校給食に対する理解と作る喜び、親子で食する楽しさを感じてもらうことができました。

また、効果を高めるため、参加者に修了証を交付しました。



【実施状況】

開催日	8月2日、3日
会場	へきしんギャラクシープラザ（文化センター）
参加者数	各回8組16人
メニュー	ビビンバ、わかめスープ、ぶどうゼリー

④ 調理場施設見学・試食会の受入れ事業

学校給食に理解と関心を持ってもらうため、保育園等への新入園児及び小学校への新入学児の保護者を対象とした施設見学及び給食の試食会を開催しました。

また、「夏休み！ワクワク調理場探検」を実施し、普段立ち入れない調理場内で調理方法及び調理器具の使い方を体験してもらうことで、給食がどのように作られるかを楽しく学んでもらいました。

【実施状況】施設見学・試食会

区分	参加者数
新入園編（1回）	10人
小学校新入学編（2回）	24人



【実施状況】夏休み！ワクワク調理場探検

開催日	参加者数
7月25日	16人
7月26日	14人



⑤ 地元食材の啓発事業

地元食材啓発のため、令和6年1月に安城産の米粉を使用した米粉パンをテーマにした「食育通信」を発行しました。米粉パンの特徴、作り方並びに生産者から児童及び生徒に向けたメッセージなどを紹介した内容となっております。

り、各学校の教室に掲示してもらうことで、地元食材の啓発をしました。
 また、安城市制施行70周年記念事業で市長賞（最優秀賞）を受賞した
 「安城ハーモニーカレー」と入賞作品の「安城で栄養満点！！オリーブオイル炒め」が給食で市内の小中学校に提供されました。

食育通信

令和6年1月

安城市学校給食委員会
イグジブティブ

安城を食べよう!

公益財団法人 安城市学校給食協会



地元で生産される作物を、地元で消費する(食べる)ことを「地産地消」と言います。
 毎年1月の給食では、「安城を食べる月間」として安城市とその近くの産物の産物をたくさん取り入れています。
 今回は安城市産の米粉(おひかり)を使用した米粉パンを作っているキングパン協賛組合さんにお話をうかがいました。

学校給食のパン

学校給食のパンは前日に作り、学校に届くまでのしっかりと温度管理をしてお届けしています。翌日に食べるので、食品添加物を入れる必要がなく、食品添加物が気になる人にも安心です。パンの水分量が15%程度あり、パンによって作り方が違うため、それぞれ作る量は大きですが、みなさんに楽しんでもらえるよう、ひとつひとつ丁寧に作っています。



キングパン協賛組合では
1日25,000個
作っています

安城市産の米粉を使用した大人気の米粉パン



米粉パンはモチモチとした食感が特徴です。学校給食の米粉パンに用いられる米粉は「スダンプ風丸」で作られています。この風造でつくられた米粉は水分を多く含むため、パン作りは大変ですが、一般的な米粉パンよりもモチモチとした食感を長く感じるすることができます。

米粉パンの作り方

米粉パンは「ストリート産」といって製造方法が異なります。パン作りの代表的な作り方で、最初に生地となる材料全てを混ぜ合わせるため、他の粉類と比べると長い時間パンができません。寒い時期で作るため、湿度が高いことが特徴です。

①【米粉シロップ】 材料をミキサーで混ぜ合わせます。	②【分割・成形】 正確な分量をかり、形を整えます。	③【焼成】 焼く前に蒸留させることでふくらませます。	④【焼き】 約200℃で30分ほどかけて焼いた後焼成です。
-------------------------------	------------------------------	-------------------------------	----------------------------------



生産者さんからの一言

キングパン協賛組合の昭和45年に安城市、豊田市、西尾市のパン屋さんが一緒になってできましたが、創業当初から大切にしている職人があります。それはこのパンは自分や自分の家族が食べるものであると心に留めながら、衛生面の細やかな管理を行い、愛情をこめて作っていることです。一生懸命作るのだから食べて元気に学校生活を送ってもらえたらうれしいです。

1月10日(土)は「安城を食べる月間」です!

安城市産の米粉、おひかりをお楽しみした「米粉パン」が給食に出ます。楽しみてください。
 給食実施日 北部養護学 1月12日(金) 南部養護学 1月10日(水)
 他にもおひかり、にんじん、アズキなどの地元産物が提供される予定です。



あんきゅークイズ

安城市の学校給食で年1日しか出ないパンはどれ?

- A. ナン B. クロワッサン C. ツイストロールパン



安城市学校給食委員会のホームページには、「レシピ」や「クイズ」などがのっているよ、チェックしてね。【発行協力】キングパン協賛組合

「1月10日(土)は「安城を食べる月間」です!」
 キングパン協賛組合のパン屋さんが一緒になってできましたが、創業当初から大切にしている職人があります。それはこのパンは自分や自分の家族が食べるものであると心に留めながら、衛生面の細やかな管理を行い、愛情をこめて作っていることです。一生懸命作るのだから食べて元気に学校生活を送ってもらえたらうれしいです。

【食育通信】



あんきゅー

(2) 学校給食の調理等に関する事業

① 物資購入事業

市内57校園の児童、生徒、園児等に年間419万食余の給食の提供に必要な給食用主食及び副食物資を11億6,415万円余で購入しました。

なお、これらの給食用物資は、協会職員のほか県栄養士及び市職員で構成される物資検討会議で毎月選定しています。

ア 給食実施状況

区 分	学校(園)数	給食実施日数	年間調理食数	
			今年度	前年度
小 学 校	21 校	189 日	2,141,365 食	2,174,889 食
中 学 校	8 校	189 日	1,047,129 食	1,064,598 食
認定こども園	9 園	232 日	185,051 食	205,816 食
保 育 園	18 園	232 日	754,106 食	762,798 食
サルビア学園	1 園	227 日	18,317 食	16,602 食
調 理 場			47,256 食	46,807 食
計	57 校園		4,193,224 食	4,271,510 食

イ 給食用物資納入業者

区 分	契 約 業 者 数	
	今年度	前年度
市 内 業 者	7 業者	7 業者
市 外 業 者	24 業者	23 業者
計	31 業者	30 業者

ウ 物資検討会 検討品目数

区 分	検 討 品 目 数	
	今年度	前年度
月 物 資	820 品目	744 品目
学 期 物 資	92 品目	9 品目
年 間 物 資	170 品目	233 品目
計	1,082 品目	986 品目

エ 物資購入実績(種類別)

区 分	購 入 金 額	
	今年度	前年度
主食(パン、ごはん、めん)	247,602,908 円	238,622,606 円
牛乳	237,651,022 円	221,360,016 円
副食(主菜、副菜他)	678,906,044 円	628,457,577 円
計	1,164,159,974 円	1,088,440,199 円

オ 物資購入実績（月別）

区分	小学校	中学校	認定こども園・保育園 ・サルビア学園	計
4月	39,898,261 円	24,832,850 円	16,457,770 円	81,188,881 円
5月	64,176,613 円	35,261,567 円	18,595,818 円	118,033,998 円
6月	71,881,666 円	39,978,848 円	21,511,322 円	133,371,836 円
7月	38,758,904 円	22,466,419 円	18,631,319 円	79,856,642 円
8月	— 円	— 円	14,230,658 円	14,230,658 円
9月	59,546,977 円	34,597,138 円	19,240,104 円	113,384,219 円
10月	66,575,106 円	37,327,359 円	19,278,796 円	123,181,261 円
11月	62,217,222 円	34,910,646 円	19,237,771 円	116,365,639 円
12月	49,672,075 円	27,774,801 円	17,715,782 円	95,162,658 円
1月	52,950,029 円	28,422,735 円	16,369,669 円	97,742,433 円
2月	60,831,337 円	34,292,254 円	18,105,248 円	113,228,839 円
3月	43,704,876 円	17,125,929 円	17,582,105 円	78,412,910 円
合計	610,213,066 円	336,990,546 円	216,956,362 円	1,164,159,974 円
前年度	571,131,181 円	313,428,053 円	203,880,965 円	1,088,440,199 円

② 給食調理事業

北部、中部、南部学校給食共同調理場で市内57校園に提供する副食調理を行いました。

ア 北部学校給食共同調理場

給食実施校及び基準食数

(令和5年4月1日)

小学校名	学級数	児童数	教職員数	中学校名	学級数	生徒数	教職員数
安城中部	19	489	37	安城南	24	825	50
安城東部	19	514	38	安城北	26	875	58
安城北部	27	747	48	東山	23	785	49
錦町	21	621	38	篠目	20	674	50
志貴	9	164	18	計4校	93	3,159	207
作野	20	540	38				
里町	19	516	32				
桜町	19	516	39				
新田	14	361	33				
今池	15	369	29				
梨の里	18	469	33				
計11校	200	5,306	383				

調理食数

区分	小学校		中学校		調理場	食数合計
	実施日数	食数	実施日数	食数	食数	
4月	13	70,074	13	43,193	1,333	114,600
5月	20	111,895	20	61,078	2,066	175,039
6月	22	122,957	22	69,386	2,271	194,614
7月	12	67,733	12	39,499	1,223	108,455
8月	-	-	-	-	-	-
9月	19	104,561	19	60,947	1,923	167,431
10月	21	112,236	21	64,218	2,189	178,643
11月	19	102,888	19	59,955	1,989	164,832
12月	15	83,601	15	46,848	1,530	131,979
1月	16	89,420	16	49,325	1,627	140,372
2月	19	105,246	19	58,867	1,933	166,046
3月	13	71,736	13	29,284	1,411	102,431
計	189	1,042,347	189	582,600	19,495	1,644,442
前年度	190	1,071,403	190	595,129	19,220	1,685,752

イ 中部学校給食共同調理場

給食実施園及び基準食数

(令和5年4月1日)

公立 保育園名	園児数	職員数	公立 保育園名	園児数	職員数	公立認定 こども園名	園児数	職員数
安城	160	35	錦	164	37	城ヶ入	50	9
あけぼの	270	50	作野	164	41	東部	45	12
和泉	241	42				高棚	37	11
さくら	264	45				えのき	33	8
二本木	227	45				三ツ川	41	11
ゆたか	168	36	計8園	1,658	331	計5園	206	51

事業団 保育園名	園児数	職員数	事業団 保育園名	園児数	職員数	事業団認定 こども園名	園児数	職員数
南部	122	23	みのわ	217	41	安城	168	16
西部	109	22	新田	103	20	さくの	189	20
東端	56	15	赤松	72	16	安城北部	66	11
志貴	69	14	みその	85	25	東栄	86	13
小川	110	25	桜井	78	21	計4園	509	60
			計10園	1,021	222			

公立児童発達 支援センター名	園児数	職員数
サルビア学園	54	29

調理食数

区分	保育園		認定こども園		サルビア学園		調理場	食数合計
	実施日数	食数	実施日数	食数	実施日数	食数	食数	
4月	18	57,514	18	15,570	15	1,200	1,030	75,314
5月	20	64,662	20	17,353	20	1,600	1,142	84,757
6月	22	71,789	22	18,998	22	1,809	1,248	93,844
7月	20	65,415	20	14,560	20	1,660	1,104	82,739
8月	17	55,698	17	8,464	17	1,366	949	66,477
9月	20	65,885	20	16,876	20	1,600	1,131	85,492
10月	21	66,776	21	17,156	21	1,722	1,190	86,844
11月	20	65,661	20	16,826	19	1,520	1,113	85,120
12月	19	62,956	19	14,958	19	1,520	1,026	80,460
1月	17	56,383	17	14,440	17	1,360	924	73,107
2月	19	61,272	19	15,578	19	1,520	1,124	79,494
3月	19	60,095	19	14,272	18	1,440	1,104	76,911
計	232	754,106	232	185,051	227	18,317	13,085	970,559
前年度	233	762,798	233	205,816	222	16,602	12,849	998,065

ウ 南部学校給食共同調理場

給食実施校及び基準食数

(令和5年4月1日)

小学校名	学級数	児童数	教職員数	中学校名	学級数	生徒数	教職員数
安城南部	21	548	35	明 祥	14	437	36
安城西部	20	533	40	安城西	24	802	60
高 棚	14	278	28	桜 井	23	725	51
明 和	14	331	34	安 祥	18	513	43
桜 井	33	949	67	計 4 校	79	2,477	190
祥 南	15	293	41				
丈 山	26	727	57				
二 本 木	26	760	53				
桜 林	20	561	33				
三河安城	22	597	44				
計10校	211	5,577	432				

調理食数

区分	小学校		中学校		調理場	食数合計
	実施日数	食 数	実施日数	食 数	食 数	
4月	13	75,148	13	34,222	1,029	110,399
5月	20	117,218	20	50,007	1,591	168,816
6月	22	129,266	22	53,245	1,703	184,214
7月	12	70,972	12	31,194	912	103,078
8月	-	-	-	-	-	-
9月	19	109,747	19	49,689	1,486	160,922
10月	21	118,480	21	50,584	1,618	170,682
11月	19	109,208	19	45,725	1,449	156,382
12月	15	88,129	15	38,928	1,135	128,192
1月	16	94,393	16	39,524	1,227	135,144
2月	19	110,399	19	48,172	1,447	160,018
3月	13	76,058	13	23,239	1,079	100,376
計	189	1,099,018	189	464,529	14,676	1,578,223
前年度	190	1,103,486	190	469,469	14,738	1,587,693

5 その他の事業

(1) 公共施設の管理運営事業

安城市からの委託を受け、施設の管理業務を行いました。

事業名	事業内容
市役所庁内印刷業務	文書の印刷業務

事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告には、定款第11条第1項第2号に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので作成しない。

II 決算報告

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	205,161,665	274,832,443	△ 69,670,778
流動資産合計	205,161,665	274,832,443	△ 69,670,778
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	306,828,041	285,056,073	21,771,968
特定資産合計	306,828,041	285,056,073	21,771,968
固定資産合計	309,828,041	288,056,073	21,771,968
資産合計	514,989,706	562,888,516	△ 47,898,810
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	199,543,610	274,637,771	△ 75,094,161
預り金	5,618,055	194,672	5,423,383
流動負債合計	205,161,665	274,832,443	△ 69,670,778
2 固定負債			
退職給付引当金	306,828,041	285,056,073	21,771,968
固定負債合計	306,828,041	285,056,073	21,771,968
負債合計	511,989,706	559,888,516	△ 47,898,810
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(うち基本財産への 充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
2 一般正味財産	0	0	0
正味財産合計	3,000,000	3,000,000	0
負債及び正味財産合計	514,989,706	562,888,516	△ 47,898,810

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	60	60	0
基本財産受取利息	60	60	0
特定資産運用益	53,552	212,847	△ 159,295
特定資産受取利息	53,552	212,847	△ 159,295
事業収益	1,541,595,806	1,308,340,175	233,255,631
業務受託収益	1,541,580,806	1,308,332,975	233,247,831
総務課分	1,327,843,805	1,107,308,412	220,535,393
保育課分	210,144,673	198,029,747	12,114,926
子ども発達支援課分	3,592,328	2,994,816	597,512
受取参加費	15,000	7,200	7,800
運営費補助金収益	805,493,045	797,962,332	7,530,713
受取地方公共団体補助金	805,493,045	797,962,332	7,530,713
雑収益	363,253	2,130,862	△ 1,767,609
受取利息	6,913	6,335	578
雑収益	356,340	2,124,527	△ 1,768,187
経常収益計	2,347,505,716	2,108,646,276	238,859,440
(2) 経常費用			
事業費	2,261,050,095	2,022,717,289	238,332,806
給料	353,537,105	349,156,208	4,380,897
職員手当等	178,110,768	176,489,504	1,621,264
賃金	96,767,921	96,265,086	502,835
福利厚生費	90,268,445	89,653,094	615,351
通信運搬費	838,010	811,240	26,770
消耗品費	41,780,138	36,562,055	5,218,083
修繕費	13,290,552	12,320,640	969,912
印刷製本費	56,210	91,872	△ 35,662
燃料費	84,253	88,564	△ 4,311
光熱水費	99,448,548	113,751,560	△ 14,303,012
賃借料	532,696	533,912	△ 1,216
手数料	24,891,571	24,106,201	785,370
報償費	65,000	105,000	△ 40,000
委託料	197,218,904	34,342,154	162,876,750
給食物資購入費	1,164,159,974	1,088,440,199	75,719,775
総務課分	950,422,973	887,415,636	63,007,337
保育課分	210,144,673	198,029,747	12,114,926
子ども発達支援課分	3,592,328	2,994,816	597,512

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	86,455,621	85,928,987	526,634
報酬	588,500	591,000	△ 2,500
給料	18,136,800	17,352,776	784,024
職員手当等	9,964,384	9,963,063	1,321
賃金	54,253	650,942	△ 596,689
退職給付費用	28,259,131	27,424,182	834,949
福利厚生費	4,710,098	4,659,724	50,374
旅費	1,319,200	1,313,940	5,260
通信運搬費	202,191	197,761	4,430
消耗品費	498,192	425,961	72,231
食糧費	2,430	2,610	△ 180
光熱水費	0	0	0
賃借料	565,612	401,276	164,336
保険料	632,270	605,380	26,890
公課費	17,066,200	18,119,600	△ 1,053,400
手数料	519,015	290,510	228,505
負担金	182,000	261,627	△ 79,627
報償費	532,800	534,200	△ 1,400
委託料	3,222,545	3,134,435	88,110
経常費用計	2,347,505,716	2,108,646,276	238,859,440
評価損益等調整前当期 経常増減額	0	0	0
評価損益等計 当期経常増減額	0	0	0
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0

正味財産増減計算書内訳書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	事業会計 (公益目的事業)	事業会計 (その他事業)	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	60	0	0	60
基本財産受取利息	60	0	0	60
特定資産運用益	0	0	53,552	53,552
特定資産受取利息	0	0	53,552	53,552
事業収益	1,541,595,806	0	0	1,541,595,806
業務受託収益	1,541,580,806	0	0	1,541,580,806
総務課分	1,327,843,805	0	0	1,327,843,805
保育課分	210,144,673	0	0	210,144,673
子ども発達支援課分	3,592,328	0	0	3,592,328
受取参加費	15,000	0	0	15,000
運営費補助金収益	713,261,337	6,160,552	86,071,156	805,493,045
受取地方公共団体 補助金	713,261,337	6,160,552	86,071,156	805,493,045
雑収益	32,340	0	330,913	363,253
受取利息	0	0	6,913	6,913
雑収益	32,340	0	324,000	356,340
経常収益計	2,254,889,543	6,160,552	86,455,621	2,347,505,716
(2) 経常費用				
事業費	2,254,889,543	6,160,552	0	2,261,050,095
給料	350,006,705	3,530,400	0	353,537,105
職員手当等	176,355,898	1,754,870	0	178,110,768
賃金	96,767,921	0	0	96,767,921
福利厚生費	89,393,163	875,282	0	90,268,445
通信運搬費	838,010	0	0	838,010
消耗品費	41,780,138	0	0	41,780,138
修繕費	13,290,552	0	0	13,290,552
印刷製本費	56,210	0	0	56,210
燃料費	84,253	0	0	84,253
光熱水費	99,448,548	0	0	99,448,548
賃借料	532,696	0	0	532,696
手数料	24,891,571	0	0	24,891,571
報償費	65,000	0	0	65,000
委託料	197,218,904	0	0	197,218,904
給食物資購入費	1,164,159,974	0	0	1,164,159,974
総務課分	950,422,973	0	0	950,422,973
保育課分	210,144,673	0	0	210,144,673
子ども発達支援課分	3,592,328	0	0	3,592,328

科 目	事業会計 (公益目的事業)	事業会計 (その他事業)	法人会計	合計
管理費	0	0	86,455,621	86,455,621
報酬	0	0	588,500	588,500
給料	0	0	18,136,800	18,136,800
職員手当等	0	0	9,964,384	9,964,384
賃金	0	0	54,253	54,253
退職給付費用	0	0	28,259,131	28,259,131
福利厚生費	0	0	4,710,098	4,710,098
旅費	0	0	1,319,200	1,319,200
通信運搬費	0	0	202,191	202,191
消耗品費	0	0	498,192	498,192
食糧費	0	0	2,430	2,430
光熱水費	0	0	0	0
賃借料	0	0	565,612	565,612
保険料	0	0	632,270	632,270
公課費	0	0	17,066,200	17,066,200
手数料	0	0	519,015	519,015
負担金	0	0	182,000	182,000
報償費	0	0	532,800	532,800
委託料	0	0	3,222,545	3,222,545
経常費用計	2,254,889,543	6,160,552	86,455,621	2,347,505,716
評価損益等調整前 当期経常増減額	0	0	0	0
評価損益等計 当期経常増減額	0	0	0	0
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0	0
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	0	0	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	0	0	3,000,000
III 正味財産期末残高	3,000,000	0	0	3,000,000

財務諸表に対する注記

1 継続組織の前提に関する注記

該当事項なし

2 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職手当の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	285,056,073	28,259,131	6,487,163	306,828,041
小 計	285,056,073	28,259,131	6,487,163	306,828,041
合 計	288,056,073	28,259,131	6,487,163	309,828,041

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	306,828,041	(0)	(0)	(306,828,041)
小 計	306,828,041	(0)	(0)	(306,828,041)
合 計	309,828,041	(3,000,000)	(0)	(306,828,041)

5 担保に供している資産

該当事項なし

6 保証債務等の偶発債務

該当事項なし

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補助金					
安城市学校給食協会運営補助金 (調理場総務事務)	安城市	0	586,906,138	586,906,138	0
安城市学校給食協会運営補助金(食育推進)	安城市	0	737,650	737,650	0
安城市学校給食協会運営補助金(小学校)	安城市	0	100,438,607	100,438,607	0
安城市学校給食協会運営補助金(中学校)	安城市	0	25,178,942	25,178,942	0
安城市学校給食協会運営補助金(市役所印刷)	安城市	0	6,160,552	6,160,552	0
安城市学校給食協会運営補助金(管理費)	安城市	0	86,071,156	86,071,156	0
合 計		0	805,493,045	805,493,045	0

8 重要な後発事象

該当事項なし

9 その他

該当事項なし

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

「財務諸表に対する注記 3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載していますので、附属明細書の記載を省略しています。

2 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	285,056,073	28,259,131	6,487,163	0	306,828,041

財産目録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
預金			205,161,665
普通預金	碧海信用金庫 本店営業部	運営資金として使用	194,079,517
	碧海信用金庫 本店営業部	源泉所得税等の預り金の 管理に使用	11,082,148
未収金			0
流動資産合計			205,161,665
(固定資産)			
基本財産			
定期預金			3,000,000
定期預金(指定)	碧海信用金庫 本店営業部	定款の定めにより、事業を 行うために不可欠な財産と して管理されている預金	3,000,000
特定資産			
退職給付引当資産			306,828,041
普通預金	碧海信用金庫 本店営業部	給与に関する規程に基づ き、退職手当の財源に充 てるために管理されている	5,828,041
定期預金	碧海信用金庫 本店営業部	預金	51,000,000
定期預金	碧海信用金庫 本店営業部		150,000,000
定期預金	碧海信用金庫 本店営業部		100,000,000
固定資産合計			309,828,041
資産合計			514,989,706
(流動負債)			
未払金			199,543,610
	あいち中央農業協同組合 他	給食物資購入費	78,412,910
	職員、臨時職員	人件費、退職給付費用等	22,849,383
	(株)厨林堂 他	消耗品費	2,358,768
	三水工業(株) 他	修繕費	2,500,300
	東海石油(株) 他	燃料費	6,596
	東邦ガス(株)	光熱水費	6,408,515
	(資)三河公益社 他	手数料	4,267,144
	安城トラック事業協同組合 他	委託料	32,829,335
	NTT西日本 他	通信運搬費 他	186,510
	安城市	返納金	49,724,149
預り金	職員、臨時職員	社会保険料	5,618,055
預り金			5,618,055
流動負債合計			205,161,665
(固定負債)			
退職給付引当金	職員	給与に関する規程に基づ く退職手当で、期末自己 都合要支給額	306,828,041
固定負債合計			306,828,041
負債合計			511,989,706
正味財産			3,000,000

監査報告書

令和6年4月30日

公益財団法人安城市学校給食協会
理事長 石川 良一

公益財団法人安城市学校給食協会

監事 ⑩

監事 ⑩

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度における業務及び会計に関する監査を行いました。その方法及び結果について次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 業務監査について、理事会等の会議に出席して理事等からその業務の報告を受け、必要に応じて説明を求め、関係書類の閲覧等を行うことにより、事業報告について検討した。
- (2) 会計監査について、会計帳簿及び関係書類の照合確認等を行い関係職員の聞き取りを行うことにより、その適正性を検討した。

2 監査意見

- (1) 業務執行は法令及び定款に従って行われており、事業報告書は法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。
- (3) 財務諸表(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。